様式第１号（第 13 条関係）　　ばい煙発生施設設置･使用･変更届出書

ばい煙発生施設設置･使用･変更届出書

松山市長　　年　　月　　日

殿

届出者　氏名又は名称及び住所
並びに法人にあつては、
その代表者の氏名

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年　　月　　日
ばい煙発生施設の種類		※施設番号	
ばい煙発生施設の構造	別紙１のとおり	※審査結果	
ばい煙発生施設の使用の方法	別紙２のとおり	※備考	
ばい煙の処理の方法	別紙３のとおり		

備考　１　ばい煙発生施設の種類の欄には、愛媛県公害防止条例（昭和４７年愛媛県規則第２号）別表第１に掲げる項番号及び名称を記載すること。

２　※印の欄には、記載しないこと。

３　変更届出の場合には、変更ある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること

４　届出書及び別紙の大きさは、図面、表等やむをえないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

別紙１

ばい煙発生装置の構造

工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年　月　日	年　月　日
着手予定年月日		年　月　日	年　月　日
使用開始予定年月日		年　月　日	年　月　日
規模	伝熱面積(m^2)		
	バーナーの燃料の燃焼能力(重油換算 l /h)		
	原料の処理能力(t/h)		
	火格子面積又は羽口断面積(m^2)		
	変圧器の定格容量(KVA)		
	触媒に付着する炭素の燃焼能力(kg/h)		
	焼却能力(kg/h)		
	乾燥施設の容量(m^3)		
	電流容量(KA)		
	ポンプの動力(KW)		

備考　１　　設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に記載すること。

２　　ばい煙発生装置の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本産業規格A4の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いること。

別紙２

ばい煙発生施設の使用の方法

工場または事業場における施設番号					
使用状況	１日の使用時間及び月使用日数等	時～　時 時間/回　回/日　日/月		時～　時 時間/回　回/日　日/月	
	季節変動				
原材料（ばい煙の発生に影響のあるものに限る。）	種類				
	使用割合				
	原材料中の成分割合（%）	硫黄分 カドミウム分	鉛分 弗素分	硫黄分 カドミウム分	鉛分 弗素分
	１日の使用量				
燃料または電力	種類				
	燃料中の成分割合（%）	灰分	硫黄分	灰分	硫黄分
	発熱量				
	通常の使用量(l/h)				
	混焼割合				
排出ガス量（Nm^3/h)		最大	通常	最大	通常
排出ガス温度（℃）					
ばい煙の濃度	ばいじん(g/Nm^3)	最大	通常	最大	通常
	硫黄酸化物（容量比 ppm）	最大	通常	最大	通常
	カドミウム及びその化合物(mg/Nm^3)	最大	通常	最大	通常
	塩素(mg/Nm^3)	最大	通常	最大	通常
	塩化水素(mg/Nm^3)	最大	通常	最大	通常
	弗素、弗化水素及び弗化珪素(mg/Nm^3)	最大	通常	最大	通常
	鉛及びその化合物(mg/Nm^3)	最大	通常	最大	通常
	硫化水素(mg/Nm^3)	最大	通常	最大	通常
ばい煙量	硫黄酸化物(Nm^3/h)	最大	通常	最大	通常
参考事項					

備考　１　原材料中の成分割合（%）の欄及び燃料中の成分割合（%）の欄の記載にあたっては、重量比%または容量比%の別を明らかにすること。

２　ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。

３　ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度とすること。

４　ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については、参考事項の欄に一工程中の排出量の変動の状況を記載すること。

別紙３

ば い 煙 の 処 理 の 方 法

ばい煙処理施設の工場又は事業場における施設番号					
処理に係わるばい煙発生施設の工場又は事業場における施設番号					
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式					
設置年月日				年 月 日	年 月 日
着手予定年月日				年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日				年 月 日	年 月 日
処理能力	排出ガス量(Nm³/h)		最大		
			通常		
	排出ガス温度(℃)		処理前		
			処理後		
	ばい煙の濃度	ばいじん(g/Nm³)	処理前		
			処理後		
		硫黄酸化物(容量比ppm)	処理前		
			処理後		
		カドミウム及びその化合物(mg/Nm³)	処理前		
			処理後		
		塩素(mg/Nm³)	処理前		
			処理後		
		塩化水素(mg/Nm³)	処理前		
			処理後		
		弗素、弗化水素及び弗化珪素(mg/Nm³)	処理前		
			処理後		
		鉛及びその化合物(mg/Nm³)	処理前		
			処理後		
		硫化水素(mg/Nm³)	処理前		
			処理後		
	ばい煙量	硫黄酸化物(Nm³/h)	最大 処理前		
			最大 処理後		
			通常 処理前		
			通常 処理後		
	捕集効率(%)	ばいじん			
		硫黄酸化物			
		カドミウム及びその化合物			
		塩素			
		塩化水素			
		弗素、弗化水素及び弗化珪素			
		鉛及びその化合物			
		硫化水素			
使用状況	一日の使用時間及び月使用日数等			時~ 時 時間/回 回/日 日/月	時~ 時 時間/回 回/日 日/月
	季節変動				
排出口の実高さHo(m)					
補正された排出口の高さHe(m)					
排出速度(m/S)					

備考　１　設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。

２　ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。

３　補正された排出口の高さ He は、愛媛県公害防止条例施行規則第 10 条第 3 項の算式により算定すること。

４　ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添附すること。